



平成18年9月期 第1四半期財務・業績の概況（連結）

平成18年1月25日

上場会社名 株式会社ファルコバイオシステムズ 上場取引所 東大
 コード番号 4671 本社所在都道府県 京都府
 (URL <http://www.falco.co.jp>)
 代表者 役職名 代表取締役会長兼社長 氏名 赤澤 寛治
 問合せ先責任者 役職名 常務取締役経営企画本部長兼事業開発本部長 氏名 安田 忠史
 TEL (075)257-8556

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

- (1) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
 ・法人税等の計上基準 簡便な方法により算出しております。
 ・その他影響額が僅少なものにつき、一部簡便的な手続きを用いております。
- (2) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有
 ・当第1四半期より、固定資産の減損に係る会計基準（「固定資産の減損に係る会計基準の設定に関する意見書」（企業会計審議会 平成14年8月9日）及び「固定資産の減損に係る会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第6号 平成15年10月31日））を適用しております。
- (3) 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 有
 ・連結（新規） 0社
 （除外） 1社 (株)ファルコバイオシステムズ東京

2. 平成18年9月期第1四半期財務・業績の概況（平成17年9月21日～平成17年12月20日）

(1) 経営成績（連結）の進捗状況 (注) 百万円未満切り捨て

	売上高		営業利益		経常利益		四半期（当期）純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
平成18年9月期第1四半期	8,203	(18.3)	513	(11.3)	536	(16.8)	339	(41.5)
平成17年9月期第1四半期	6,937	(16.7)	461	(-)	459	(-)	240	(-)
(参考)平成17年9月期	29,535		1,794		1,772		969	

	1株当たり四半期（当期）純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期（当期）純利益	
	円	銭	円	銭
平成18年9月期第1四半期	31	11	-	-
平成17年9月期第1四半期	22	18	-	-
(参考)平成17年9月期	85	70	-	-

(注) 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。
 潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益については、潜在株式がないため記載しておりません。

[経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等]

当第1四半期における業績は、売上高82億3百万円（前年同期比18.3%増）、営業利益5億13百万円（前年同期比11.3%増）、経常利益5億36百万円（前年同期比16.8%増）、四半期純利益3億39百万円（前年同期比41.5%増）となりました。

事業別の状況は次のとおりであります。

臨床検査事業及び周辺事業は、国立病院等の院内検査室運営の受託が順調に増加したこと及び平成17年1月31日付で(有)飛騨臨床検査センターを子会社化したこと等により、売上高は58億75百万円（前年同期比6.6%増）となりました。

調剤薬局事業は、平成17年3月22日付でファーマプロットグループ3社（(株)プロット、(株)ファーマプロット、(株)MINORI）を子会社化したこと及び新規店舗（(株)ファルコクリニックプラン2店舗（フランチャイズ店1店舗を含む）、チューリップ調剤(株)1店舗、(株)プロット1店舗）の開局が進んだこと等により、売上高は23億28百万円（前年同期比63.6%増）となりました。

(2) 財政状態(連結)の変動状況

(注) 百万円未満切り捨て

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本	
	百万円	百万円	%	円	銭
平成18年9月期第1四半期	27,246	12,297	45.1	1,125	14
平成17年9月期第1四半期	25,250	11,320	44.8	1,045	12
(参考)平成17年9月期	26,933	12,125	45.0	1,105	80

[連結キャッシュ・フローの状況]

(注) 百万円未満切り捨て

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
平成18年9月期第1四半期	425	258	21	3,737
平成17年9月期第1四半期	301	216	262	3,010
(参考)平成17年9月期	2,591	1,003	700	3,549

[財政状態(連結)の変動状況に関する定性的情報等]

当第1四半期の財政状態につきましては、総資産272億46百万円(前連結会計年度末比3億13百万円増加)、負債合計149億40百万円(前連結会計年度末比1億40百万円増加)、少数株主持分8百万円(前連結会計年度末比0百万円増加)、資本合計122億97百万円(前連結会計年度末比1億72百万円増加)となりました。主な増減内容は、資産の部におきましては、たな卸資産が2億20百万円増加及び投資有価証券が2億65百万円増加し、資本の部におきましては、利益剰余金が76百万円増加しております。

また、当第1四半期の連結キャッシュ・フローの状況につきましては、以下のとおりであります。

当第1四半期における連結ベースの現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ1億88百万円増加し37億37百万円となりました。営業活動によるキャッシュ・フローは、法人税等の支払い、たな卸資産の増加などの減少要因があった一方で、税金等調整前四半期純利益や減価償却費などの増加要因により4億25百万円となりました。投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産等の取得による支出などにより2億58百万円となりました。財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払いなどの減少要因があった一方で借入金が増加したことにより21百万円となりました。

3. 平成18年9月期の連結業績予想(平成17年9月21日~平成18年9月20日)

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
中間期	15,200	500	270
通期	31,800	1,800	970

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 88円75銭

[業績予想に関する定性的情報等]

業績は概ね当初予想どおりに推移しており、すでに発表しております中間及び通期の業績予想につきまして修正はありません。

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、現況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

[添付資料]

1. (要約) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	当四半期 (平成18年9月期 第1四半期末)	前四半期 (平成17年9月期 第1四半期末)	(参考) 平成17年9月期
	金 額	金 額	金 額
(資産の部)			
流動資産	10,754	9,350	10,416
固定資産			
有形固定資産	10,085	10,176	10,215
無形固定資産	2,935	2,583	2,974
投資その他の資産	3,471	3,139	3,327
固定資産合計	16,492	15,899	16,517
資産合計	27,246	25,250	26,933
(負債の部)			
流動負債	12,012	10,997	11,372
固定負債	2,928	2,932	3,427
負債合計	14,940	13,930	14,799
(少数株主持分)			
少数株主持分	8	-	8
(資本の部)			
資本合計	12,297	11,320	12,125
負債、少数株主持分及び資本合計	27,246	25,250	26,933

2. (要約) 四半期連結損益計算書

(単位：百万円、%)

科 目	当四半期 (平成18年9月期 第1四半期)		前四半期 (平成17年9月期 第1四半期)		(参考) 平成17年9月期	
	金 額	百分比	金 額	百分比	金 額	百分比
売上高	8,203	100.0	6,937	100.0	29,535	100.0
売上原価	5,042	61.5	3,918	56.5	17,410	58.9
売上総利益	3,161	38.5	3,018	43.5	12,124	41.1
販売費及び 一般管理費	2,647	32.2	2,557	36.9	10,329	35.0
営業利益	513	6.3	461	6.6	1,794	6.1
営業外収益	46	0.6	22	0.3	171	0.6
営業外費用	24	0.3	25	0.3	192	0.7
経常利益	536	6.5	459	6.6	1,772	6.0
特別利益	243	3.0	8	0.1	16	0.0
特別損失	96	1.2	0	0.0	33	0.1
税金等調整前 四半期(当期)純利益	683	8.3	467	6.7	1,755	5.9
法人税・住民税 及び事業税等	342	4.2	227	3.2	777	2.6
少数株主利益	0	0.0	-	-	8	0.0
四半期(当期)純利益	339	4.1	240	3.5	969	3.3

3. (要約)連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	当四半期 (平成18年9月期 第1四半期)	前四半期 (平成17年9月期 第1四半期)	(参考) 平成17年9月期
	金額	金額	金額
営業活動によるキャッシュ・フロー	425	301	2,591
投資活動によるキャッシュ・フロー	258	216	1,003
財務活動によるキャッシュ・フロー	21	262	700
現金及び現金同等物に係る換算差額	0	0	0
現金及び現金同等物の増加額(減少)	188	348	887
現金及び現金同等物の期首残高	3,549	2,662	2,662
現金及び現金同等物の期末残高	3,737	3,010	3,549

4. セグメント情報

(1) 事業の種類別セグメント情報

当四半期(平成18年9月期第1四半期)

(単位：百万円)

	臨床検査事業 及び周辺事業	調剤薬局事業	計	消去又は全社	連結
売上高	5,875	2,328	8,203	-	8,203
営業費用	5,197	2,264	7,461	228	7,690
営業利益	678	63	741	(228)	513

前四半期(平成17年9月期第1四半期)

(単位：百万円)

	臨床検査事業 及び周辺事業	調剤薬局事業	計	消去又は全社	連結
売上高	5,514	1,423	6,937	-	6,937
営業費用	4,761	1,411	6,172	303	6,476
営業利益	753	11	764	(303)	461

(参考)平成17年9月期

(単位：百万円)

	臨床検査事業 及び周辺事業	調剤薬局事業	計	消去又は全社	連結
売上高	22,358	7,176	29,535	-	29,535
営業費用	19,889	7,029	26,919	821	27,740
営業利益	2,468	147	2,616	(821)	1,794

(注)事業区分の方法

事業の役務又は商品等の内容及び市場の類似性を考慮して区分しております。

事業区分	主要役務または商品
臨床検査事業及び周辺事業	一般臨床検査、特殊臨床検査、食品衛生・環境検査、病院検査室の運営、電子カルテの販売
調剤薬局事業	調剤薬局の運営